

児童朝会 校長の話 2月26日

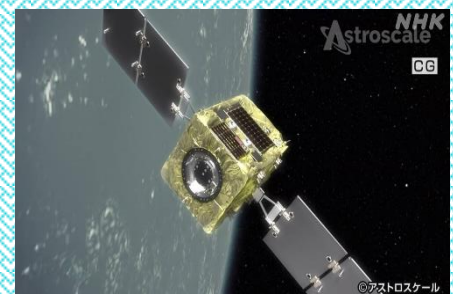
最近、日本での宇宙に関する成功したニュースをよく聞きますね。

1月20日に、月着陸実証機「SLIM」が、月面のどこでもいいから着陸しやすいところに着陸するのではなくて、ピンポイントで決められた場所に正確に着陸することに成功しました。誤差は100m以内だそうです。



2月17日には日本が開発した新型ロケット「H3」が打ち上げに成功しました。ロケットの先端部分に人工衛星が入っています。カバーが外れて、2段目もエンジンが燃焼し、軌道に入ることができました。1年前には失敗しましたが、改良を加えて見事成功しました。

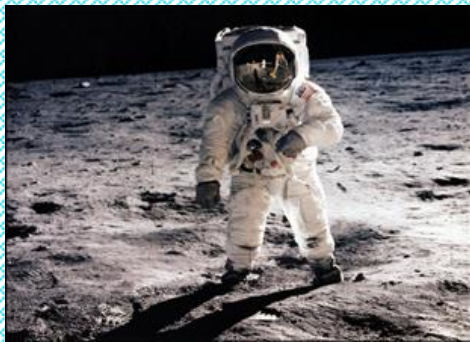
そして2月19日宇宙ゴミを撮影する人工衛星が打ち上げに成功しました。使用済みのロケットや大きなゴミに近づいて撮影をします。大きさや位置を正確に記録します。現在、地球の周りを回ってる人工衛星は約



1000個あるそうです。役目を終えていなくなった人工衛星は約2600個あるそう



です。そして大きさ10cm以上の大きなゴミは20000個あるそうです。大量のゴミですね。この先は、宇宙ゴミを回収したり消滅させられる様に日本で開発していく予定だそうです。



この写真は、月から見た地球です。地球は青くてきれいですね。手前に見えているのが月ですが、人類は月に降り立ったことがあるのを知っていますか。初めて降り立ったのは、今から55年前、1969年7月20日。私はその当時小学生だったので、月からの映像が送られてきて、テレビの前にしがみついてその瞬間を見たのを今でも鮮明に覚えています。全部で今までに12人の人が月に降り立っています。全てアメリカ人です。

今、人類はどんな宇宙計画を持っているか知っていますか。アメリカ合衆国が中心になって進めている「アルテミス計画」です。ヨーロッパの国々やカナダ、オーストラリア、日本も協力して計画を進めています。月に人が住めるような長い期間滞在できる基地を作って、月からロケットを飛ばして火星に人類を送り込もうという計画です。

この写真は25年後の月の様子の予想図です。25年後ですから、皆さんが大人になって社会に出て、バリバリ働いている頃でしょう。研究をする建物があります。地下には人が住める空間があります。ここでは宇宙服を着なくても地球と同じ環境で生活できます。外



には宇宙服を着た人間とロボットが仕事をしています。月の周りには人工衛星も飛んでいます。もう準備は始められてるそうです。5年後くらいからどんどん人間を月に送って、基地作りのテストや準備を始めていくようです。楽しみです。